投稿規定および執筆要領（2025.3.1 付）

1. 投稿内容

作業療法の学術的発展に寄与する論文として，「研究論文」「実践報告」「短報」（以下，論文）の投稿を随時受け付けます．ただし他誌に発表された論文，または投稿中の論文はお断りします．

このほかに，新刊図書類に関する「書評」欄，（一社）愛知県作業療法士会認定の研究会・勉強会の内容を伝える「研究会報告」，県士会委員会の取り組みを伝える「委員会報告」への投稿も常時受け付けます．

2. 倫理的事項について

著者は，著作権や研究対象者の人権の尊重に努めて下さい．著作権や研究対象者の人権尊重に努めて下さい（文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を参照）．また，論文に関連する企業や営利団体等との利益相反（COI）のある場合は明記して下さい（厚生労働省の「研究に関する指針について」を参照）．

3. 著者について

筆頭著者は原則として本会の会員に限ります．ただし，作業療法の発展に特に寄与すると編集委員会が認めた場合はこの限りではありません．共著者は本会会員でなくても構いませんが，作業療法士である場合は（一社）日本作業療法士協会会員であることを原則とします．

なお著者の数は最大 10 名までとし，それを超える場合は謝辞の対象として下さい．

4. 論文の種目と長さ

論文の種目と長さの基準は以下の通りです．

①研究論文：実験，調査，臨床経験，理論研究などから得た新所見または見解を記述し論考を加えるもの．論文の長さは，原則として A4 サイズで図表を含め 10 頁以内とする（執筆要領①を参照して下さい）．

②実践報告：臨床現場や教育現場における特色ある作業療法の実践（事例報告を含む）として，治療活動や用具，アイデアなどについて報告するもの．論文の長さは原則として A4 サイズで図表を含め 6 頁以内とする（執筆要領①を参照して下さい）．

③短報：ある所見，見解を緊急に発表する必要がある場合に書くもの．後で詳しい報告を「研究論文」として書くことを前提とする．論文の長さは，A4 サイズで仕上がり 4 頁以内とする（執筆要領①を参照して下さい）．

④論文以外の原稿

1）研究会報告：（一社）愛知県作業療法士会認定の研究会・勉強会の内容を総説の形式で書くもの．研究会等に参加しての印象記・感想とは異なる．

2）委員会報告：（一社）愛知県作業療法士会の各種委員会の取り組みを総説の形式で書くもの．

3）書評：新刊図書類などに関して書くもの．

5. 執筆要領

①原稿データは全て A4 横書きとし，1 頁の文字数は横 42 字×縦 46 行の 1,932 字を目安として作成してください．文字サイズは，明朝体 10.5 ポイントを基準とします．

汎用アプリケーションソフト等で本文および図表を作成し，ファイルを論文投稿システム（以下，Editorial Manager）へアップロードして下さい．

②要旨の長さは，300 字程度とします（実践報告，短報の場合も同じ）．

③論文の本文は，原則として，目的，方法，結果，考察，結語が明らかになるように書いて下さい（特に「研究論文」の場合）．

④文章表現は以下の点に留意して下さい．

a. 現代かなづかいとし，数字は算用数字，数量は国際単位系（SI 単位）記号を用いる（例 m，cm，mm，ml，kg，cm^2 など）．

b. 外国人の人名には原語を用い，活字体で明瞭に書く．

c. 術語は出来るだけ訳語を用い，必要に応じて（　）内に原語を入れる．日本語化しているものはカタカナとする．

d. 本文中で文献から引用した内容を用いる場合には，必ず上付き文字にて引用文献番号を記すこと（例：～である[1]．など）．

6. 文献リスト

引用文献のみとし，引用順に配列してください．著者は，5 名までを記載して，6 名以上は“，他”（または“, et al”）とし，表記の形式は下の記載例にならってください（雑誌名は正式な文献略称

Presented by Medical*Online

［海外誌はPubMedに準拠］で表記）．和文誌の場合は，記号（カンマ，ピリオド）も含めて全角，英数字とページ数表記（例　pp.82-87）のみ半角としてください．欧文誌の場合は，記号も含めてすべて半角としてください．下記の例以外は日本作業療法士協会ホームページで「文献リスト記載ガイド」を参照してください．

例1）【和文雑誌】　著者：論文タイトル．雑誌名 巻数（号数）：開始－終了ページ，発行年．

能登真一，村井千賀，竹内さをり，岩瀬義昭，中村春基：地域在住の要介護高齢者に対する「生活行為向上マネジメント」を用いた作業療法の効果―多施設共同ランダム化比較試験―．作業療法 33(3)：259-269，2014．

例2）【和文書籍】　著者：章タイトル．書籍の編者・編または監修者・監修，書名（巻数）版数，出版社，発行年，pp.（開始－終了ページ）または p.（単ページ）．

澤田雄二：作業療法ガイドライン．日本作業療法士協会・監修，作業療法概論（作業療法学全書1）第3版，協同医書出版社，2010，pp.52-59．

例3）【欧文雑誌】　著者：論文タイトル．雑誌名 巻数（号数）：開始－終了ページ，発行年．

Law M, Baptiste S, McColl M, Opzoomer A, Polatajko H, et al: The Canadian occupational performancemeasure: An outcome measure for occupational therapy. Can J Occup Ther 57(2): 82-87, 1990.

例4）【欧文書籍】　著者：章タイトル．In 書籍の編者（ed または eds），書名（巻数）版数，出版社，発行都市，発行年，pp.（開始終了ページ）または p.（単ページ）．

Reid J : Computer and occupational therapy. In Creek J（ed），Occupational therapy and mental health, Churchill Livingstone, New York, 1990, pp.267-288.

例5）【翻訳された書籍】　著者（訳者・訳）：章タイトル．書籍の編者・編（監訳者・監訳）または監修者・監修，書名（巻数）版数，出版社，発行年，pp.（開始－終了ページ）または p.（単ページ）．

Schwartz K（清水一・訳）：身体障害への介入に見る歴史と実践の流れ．Pendleton HM, Schultz-Krohn W・編著（山口昇，宮前珠子・監訳），身体障害の作業療法 第6版，協同医書出版社，2014，pp.23-33．

例6）【和文Webページ】　ページ作成者：ページタイトル．URL（参照 参照日）．

日本作業療法士協会：学術誌「作業療法」論文投稿に関する倫理指針．https://www.jaot.or.jp/academic_journal/gakujutsushi_rinri/（参照 2020-06-15）．

例7）【欧文Webページ】　ページ作成者：ページタイトル．URL（accessed 参照日）．

World Federation of Occupational Therapists: About occupational therapy. https://wfot.org/about/aboutoccupational-therapy（accessed 2020-12-15）．

例8）【発行前にオンライン公開された雑誌】　著者：論文タイトル．雑誌名，doi［published online ahead of print 公開日］．

Ceravolo MG, Arienti C, de Sire A, Andrenelli E, Negrini F, et al: Rehabilitation and Covid-19: The Cochrane Rehabilitation 2020 rapid living systematic review. Eur J Phys Rehabil Med, doi: 10.23736/S1973-9087.20.06501-6［published online ahead of print July 24, 2020］．

例9）【オンラインジャーナル（Web公開のみの雑誌）】　著者：論文タイトル．雑誌名 巻数（号数）：Article ID，発行年，doi．

Nuño L, Guilera G, Coenen M, Rojo E, Gómez-Benito J, et al: Functioning in schizophrenia from the perspective of psychologists: A worldwide study. PLoS ONE 14(6): e 0217936 , 2019, doi: 10.1371/journal.pone.0217936.

* 日本作業療法士協会：学術誌『作業療法』投稿規定・執筆要領　https://www.jaot.or.jp/academic_journal/gakujutsushi_toukoukitei/ より転載

7．図・表は誌面の1ページ分を最大サイズ（165 mm × 250 mm（本文と文献の2,000字分））として作成してください．次の点にも留意してください（日本作業療法士協会ホームページで「図・表作成ガイド」を参照してください）．

1）図はMS-Excelでの作成を推奨します．表はMS-Excelで作成しそのままアップロードしてください．
2）図・表の最小文字が8ポイント以下の場合，組版で拡大されることがあります．
3）写真を除く図表は白黒で鮮明なものを準備してください．
4）図・表はすべて番号とタイトルをつけ，必

Presented by Medical*Online

要があれば説明文も入れてください．番号・タイトル・説明文も図・表のサイズに含まれます．

5）本文中に図・表の挿入場所を記載してください（例：…の結果を図1に示す．または…の結果を示す（図1）．など）

6）引用・転載の図・表は，それぞれの出典を明記してください．

7）必要がない限り，表に縦線は使用しないでください．

8）表中で強調が必要な場合は下線，網掛け，枠で囲む，のいずれかの方法を用い，脚注へ説明を入れてください．

8. 採否について

原稿の採否は機関誌編集委員会において決定します．審査の過程において，加筆，修正，および訂正をお願いすることがあります．なお，所定の枚数を超過した論文は機関誌編集委員会においてその可否を検討します．校正は赤で行い，指定の期限内に返信して下さい．

9. 著作権について

掲載された論文の著作権（著作人格権，著作財産権）は著者に帰属します．著者は愛知県作業療法士会へ，同士会が公益事業に役立てるために行う掲載論文の複写・複製・翻訳・翻案・要約および第三者への転載許諾の権利を譲渡するものとします．なお，機関リポジトリへの登録は掲載号の電子公開時点から出版社版（PDF）の公開を認めます．

10. 投稿の手続き

最新の投稿規定を愛知県作業療法士会のホームページ（https://docs.google.com/document/d/16YCkJr6CvhU1Mf3lVm06_JMt8QrtgWoj/edit?tab=t.0）で確認し，Editorial Manager から投稿してください．

1）投稿の準備：Editorial Manager でユーザー登録をしてください．

2）投稿の方法：以下のファイルを Editorial Manager へアップロード，または事項を登録します．

3）投稿データ

初回投稿

①本文と文献，②図・表，③作業療法士である著者全員の協会番号，論文種別，標題（日本語），著者情報（所属機関名，全員のメールアドレスなど），分野，キーワード（日本語），抄録（要旨，日本語）は登録が必要です（コピー＆ペーストは可能）．詳細は執筆要領5を参照してください．

査読後の再投稿

①本文と文献，②図・表，③修正対照表，④査読者へのコメント，⑤匿名化明記ファイル

4）投稿についての各種承諾・申請事項：Editorial Manager 内で同意していただきます．

5）メール：論文原稿以外は下記アドレスに送付して下さい．

愛知県作業療法士会　学術部
機関誌編集委員会　aichi8jot@gmail.com

Presented by Medical*Online